

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	介護給付費等支給事業	会計名称	一般会計		担当課	福祉課	
		予算科目	3 款 1 項 14 目	事業番号	6070	所属長名	河合 浩二
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業 <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	大森 秀泰	
法令根拠等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律				実施期間	【開始】	平成 0 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 心の通った社会福祉の推進					【終了】	平成 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	誰もが安心して自分らしく暮らせるため、障がいサービスを給付するとともに、経済的支援を行う。						
事業の対象	市内在住の障がい者 (児) (一部、市外在住の障がい者 (児) も含む。)			事業の目的	障がいのある人の自立を支援するため、「介護給付事業」「訓練等給付事業」を円滑に運営するための事務を行う。		
事業の内容 (整備内容)	サービスを必要とする人からの申請を受理し、障害支援程度区分認定審査を経て、受給資格及びサービス量を決定する。随時の変更、定期的な更新事務もあわせて行う。			評価事業としないこととした理由	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等にて給付対象、給付金額とも定められているほか、障害支援区分判定等事業において決定された範囲内でサービス支給量を決定しているため。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	27 年度実績	28 年度予定	9月末の実績	28 年度実績	
直接事業費	665,388	635,833	92,568	0	0	714,312	介護給付費利用延べ件数	件	3014	3000	1540	3087	
財源内訳													
国庫支出金	339,909	317,044	43,250	0	0	359,137							
県支出金	165,916	158,522	21,250	0	0	176,240							
地方債		0	0	0	0	0	訓練等給付費利用延べ件数	件	1855	1800	1053	2093	
その他		0	0	0	0	0							
一般財源	159,563	160,267	28,068	0	0	178,935	相談支援給付	件	766	750	413	800	
職員の人工 (にんく) 数	0.32	0.32				0.32							
1人工当たりの人件費単価	8,042	8,086				8,086							
※ 直接事業費+人件費	667,961	638,421				716,900							
主な実施主体	直接実施		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)										
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度	5年間の合計			
					636,000	670,000	680,000	690,000	700,000	3,376,000			

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	障がい福祉担当職員全員による計画書、モニタリングをチェックすることで、より適切なサービスの受給に努めている。保健センター、長寿介護課、子育て支援課、子ども総合センターなど様々な機関と連携し、適切に対応することができた。	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由 施設での入浴、排せつ等の介助や生活能力の訓練等を通して、障がい者の自立を支援する事業であることから事業継続が必要である。

二次判定	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	